

寅さん歩 その 12

東京の紅葉・黄葉-5



平野 武宏

「学食めぐり」でお腹がいっぱいになりましたので、一息入れて(実は学食の原稿が間に合わない) 平成 29 年 (2017 年)
新たに訪れた東京の紅葉・黄葉を訪問順に紹介します。
又一度、訪問したかった皇居乾通りの一般公開にも並んで参加しました。最寄り駅は代表例です。

〔砧公園〕 世田谷区砧公園 1-1 (サービスセンター)

最寄駅 東急田園都市線 用賀駅

東京農業大学訪問の前に立ち寄りました。昭和 32 年 (1957 年) 4 月 1 日開園。砧公園・大蔵一丁目・岡本一丁目にまたがります。
桜の名所で園内には世田谷美術館があります。元ゴルフ場の広い敷地は黄緑に染まっていたが、ファミリーパークの先に真っ赤に燃える紅葉がありました。(11 月 29 日撮影)
寅さん歩 その 5-5 東京の桜 2017-2 を参照ください。



〔実相院〕 世田谷区弦巻 3-29-6

最寄駅 東急世田谷線 上町駅

東京農業大学の帰りに立ち寄りました。開祖は吉良左兵衛氏朝とされる曹洞宗の寺。小田原北条に属していた吉良氏は天正 18 年（1590 年）主家 北条氏滅亡後、下総に逃れ、徳川家康江戸入府後、この寺に閑居、慶長 8 年（1603 年）に没したとのこと。寺号は氏朝の法号 実相院から付けられました。吉良一族の墓域の他に近くに住む洋画家 向井潤吉の墓、二二六事件で暗殺された高橋是清の鬚（ひげ）墓があります。紅葉の隠れ名所です。（11 月 29 日撮影）



〔井の頭恩賜公園〕 武蔵野市御殿山 1-17-59 （管理事務所）

最寄駅 中央線 吉祥寺駅

ウォーキング例会で立ち寄りました。井の頭池を中心とした公園で武蔵野市と三鷹市にまたがり、大正 6 年（1917 年）5 月 1 日開園。今年で 100 周年を迎えました。井の頭池は神田川の源で、三宝寺池（石神井公園）・善福寺池と並び武蔵野三大湧水地として知られます。徳川家光が鷹狩で来た際の休憩の御殿を井の頭池を見渡す場所に造営したのが御殿山の地名の由来とのこと。桜の名所ですが、紅葉も見事でした。（12 月 3 日撮影）





〔東京大学 本郷キャンパス〕

東京大学訪問でやっぱり、いちょうは東京大学の構内だと感じました。

寅さん歩 その 18 東京の学食めぐり-5 を参照ください。



いちょう並木以外にも、正門近くの工学部校舎の中に大いちょうの木がありました。（写真下左）また、この地は元 加賀藩前田邸で、明治天皇も行幸されたとのこと。赤門右手先の懷徳門の奥には中には入れませんが、往時の雰囲気
の庭が残されていました。（写真下右）（12 月 4 日撮影）



〔皇居 乾通り・東御苑〕

千代田区 1-1 最寄り駅 三田線 大手町駅

天皇陛下の傘寿を記念して平成 26 年に実施された乾通り一般公開が平成 29 年秋季は 12 月 2 日～10 日に実施と知り、12 月 6 日 8 時 35 分 坂下門に行くと、約 60 名の行列でした。9 時 40 分から手荷物チェックとセキュリティチェックがあり、9 時 50 分 皇宮警察の先導で坂下門を先頭でくぐりました。残念ながら紅葉の最盛期は少し過ぎていましたが、普段は見る事が出来ない風景を楽しみました。(12 月 6 日撮影)



皇居内から東御苑に行ける道が開放されていて、天守台脇に出ました。

二の丸庭園の紅葉・黄葉も楽しんで、大手門から出ました。



諏訪の茶屋



二の丸雑木林



← 大番所前の江戸城の石垣

次回は 東京の学食めぐり-6 です。

平野 寅次郎 拝